

凡例 入力項目

台帳名	コンクリート構造物劣化調査台帳
施設分類コード	00100
台帳ID	01110
大分類	青海ふ頭
小分類	AO
	A0010
	a0010

未チェック

入力範囲の中で記載してください。

エラー種別	背景色
必須データ未入力	
形式エラー	
数値範囲エラー	
未入力	

項目番号	項目	型	必須	入力範囲	備考	項目データ001	項目データ002	項目データ003	項目データ004	項目データ005
1	施設名	文字列	○	255	単位[-]、	○○ふ頭岸壁	○○ふ頭岸壁	○○ふ頭岸壁		
2	地区名・埠頭名	文字列	○	255	単位[-]、[大分類]	○○	○○	○○		
3	パース名	文字列	○	255	単位[-]、[小分類]	○○	○○	○○		
4	数量	数値	○	0	単位[m2]、小数第2位まで	2640	2640	2640		
5	調査年月日	日付	○	1900/01/01	例: 2009/01/22	2026/09/02	2026/09/02	2026/09/02		
6	枝番	数値	○	0	単位[-]、例: 調査番号	1	2	3		
7	鉄筋の腐食	コード		HTLV4	単位[-]、性能低下度 良好D>C>B>A -:対象外	D	C	D		
8	ひび割れ	コード		HTLV4	単位[-]、性能低下度 良好D>C>B>A -:対象外	C	C	C		
9	かぶりコンクリート	コード		HTLV4	単位[-]、性能低下度 良好D>C>B>A -:対象外	D	B	D		
10	補修の要否判定	コード		HTLV4	単位[-]、性能低下度 良好D>C>B>A -:対象外	C	B	C		
11	委託件名	文字列		255	単位[-]、	令和○○年度○○調査委	令和○○年度○○調査委	令和○○年度○○調査委		
12	点検業者	文字列		255	単位[-]、	○○株式会社	○○株式会社	○○株式会社		
13	備考1	文字列		255	単位[-]、					
14	備考2	文字列		255	単位[-]、					
15	備考3	文字列		255	単位[-]、					

・この項目（必須が「○」の項目）は必ず記載してください。
・大分類、小分類が複数にまたがる場合は、データを分けて記載してください。（既存ファイルへのシート追加は行わず、別ファイルで作成してください。）
・同じ記載が並ぶ場合は、枝番に異なる番号を記載するか、パース名に「○○-2」などを記載してください。